



SANNOWA

から 里山エール 復活!!
 里山紅玉エール は香りが豊かになり再登場

【里山エール・里山紅玉エール】
 330ml入り 715円 (税込)
 SANNOWAのインターネットショップ
 や道の駅さんのへ、豊川酒店などで販売



山エールは爽やかな味わい。里山紅玉エールは、リンゴの香りが楽しめる」と話し、完成を祝いました。

三戸町産の農産物の加工ブランド「三戸精品」の販売などを手がける地域商社SANNOWA(吉田広史社長)は、6月5日、三戸産のホップを100%使用した地ビール「里山エール」(2千本限定)と三戸産の紅玉の果汁を使用した発泡酒「里山紅玉エール」を発売しました。

三戸町はホップの生産地として盛んでしたが、生産者の減少で、平成30年に生産組合が解散。それを受け、同社は、旧三戸北小学校の敷地内でホップの栽培に挑戦し、約20kgを収穫。今回の販売にこぎ着けました。

吉田社長は、「手探りでしたが、町と協力してここまで来れた。今後は、栽培面積を増やして1万本を目指したい」と力を込めました。

発売前日、道の駅さんのへで完成報告会が行われ、松尾町長など関係者が試飲しました。松尾町長は「里

キラキラスマイル No.30

★自己紹介

★地域のことで働けることが幸せ



大村 素子さん(30歳)
 八戸農業協同組合 三戸支店

★趣味

食べることが大好きで、食材を探し求めて山菜採りに出かけたり、家庭菜園で野菜を育てたりしています。

串もちなど、三戸町のおいしい食べものにも出会えて幸せです。

★三戸町の印象

三戸町といえば、「11ぴきのねこ」。幼い頃、読み聞かせてもらい、親しみを感じてます。かわい石像たちに会うのを楽しみにしています。

★町の人へメッセージ

三戸町に来たばかりなので、町のことをたくさん知りたいです。窓口で見かけたら、お気軽に声をかけてください。

★仕事で心がけていること

常に笑顔で、丁寧に接客するよう心がけています。早く仕事に慣れ、お客様とたくさんコミュニケーションをとっていききたいです。

★仕事のやりがい

人と話すことが好きなので、地域に根差す組合の中で、地域の人に接して働けていることに、やりがいを感じています。